

◆◆北里大学 NICU 新生児専門医研修募集要項◆◆

北里大学小児科では、2025 年度からの“新生児専門医”を目指す仲間を募集しています。
ぜひ私たちと一緒に働きませんか？

北里大学病院 NICU は、神奈川県相模原市を中心とした人口約 140 万人の神奈川県県央北相地区において、大学病院でありながら、23 床の NICU（新生児集中治療室）ベッドと 10 床の GCU（回復期治療室）を備えた総合周産期センターとしての役割を担っています。

新生児科スタッフが 7 名、後期研修医が 2-3 名、初期研修医が 1-2 名で構成されており、メンバーは北里大学出身者に限らず、大阪公立大学、杏林大学、三重大学、東京大学など、さまざまな大学出身者で、和気あいあいとした雰囲気の中、日々臨床に従事しています。

病院の周囲は緑が豊かで落ち着いた環境が広がっており、最寄り駅の相模大野からは、東京や横浜などの都心へのアクセスはもちろん、箱根や湘南といった観光地への拠点としても重要なハブとなっています。

当院の特徴

① 規模がでかい！！

神奈川県県央北相地区の総合周産期母子医療センターとして、NICU は 23 床、GCU は 10 床を有するオープンフロアの NICU です。年間 900-1000 件の分娩を扱っており、超早産児や先天形成異常を伴う疾患（心疾患、消化器疾患、中枢神経疾患など）、疾患を有する母体からの出生児など、多くの症例に携わることができます。年間の NICU 入院数は約 300 例で、極低出生体重児が約 30-40 例（そのうち超低出生体重児が約 10 例）、循環器疾患が約 20 例、小児外科疾患が約 30 例など、超早産児から外科疾患まで、多様な疾患を診療しており、新生児研修に必要な症例を十分に経験できます。

② 多職種連携がすごい！！

大学病院の利点を生かし、小児科内の循環器班、内分泌班、腎臓班、免疫班および他科医師（小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科など）との連携はもちろん、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、臨床心理師、メディカルソーシャルワーカーなど他の専門職とも協力し、治療、退院支援、退院後のフォローアップを行っています。各診療科同士の垣根が低く、連携がとりやすいことが特徴です。

③ 子供を持つ医師にとって、勤務体制がありがたい！！

勤務は大学病院の常勤医師となります。基本的な勤務時間は、8 時 30 分からの小児科総合カンファレンスに始まり、9 時からは NICU の朝ラウンド、15 時からタラウンドで申し送りを行い、17 時からは夜勤帯となります。医師の働き方改革に伴い、当院 NICU では夜勤制を導入しています。夜勤の翌日は午前中で退勤し、代償休暇の取得も可能です。医師それぞれに対応した勤務体制については個別に相談できます。たとえば、妊娠中や子育て中の医師は、当直の免除や回数の調整が可能ですし、お子さんの入学式や運動会、授業参観などのイベントに合わ

せて気軽に休暇を申請します。もちろん、お子さんがいらっしゃらなくても、性別に関係なく、趣味や休息に合わせた休暇も相談可能です。

④ スキルアップ、アカデミックな研修もできる！！

臨床と学術・研究の両立を目指しています。学会にも積極的に参加し、症例や集計データ解析などを報告しています。当院は Neonatal Research Network Japan (NRNJ)の参加施設であり、多施設観察研究報告も積極的に行っています。また、新生仔マウス CLD モデルを用いた基礎研究も実施しており、臨床業務だけではなく、アカデミックな面でのキャリアアップも期待できます。国外からも見学や研修の医師を受け入れており、2023年には1年間マレーシアの女性医師が研修を行い、当院の心臓超音波検査データ解析結果を『Early Human Development』に論文報告しました。

⑤ その他もすごい！！

- 災害にも強い！！ 当院は災害拠点病院であるため、災害時には重要な役割を果たします。周産期部門合同で災害訓練を行っており、災害時の対応について学ぶことができます。
- NICU 家族の会『ぱんだの会』を運営しており、定期的に講演会やグループトークを開催しています。この会に参加することで、成長したお子さんや、そのご家族の思いをうかがうことができます。
- 関西弁に対する抵抗力がつく！！ 回診では、ときおり関西弁が飛び交うため、関西人との簡単なやり取りや、ボケ・突っ込みの練習が可能です。

一緒に楽しく研修しましょう。まずはお気軽に見学に来てください。

下記までメールいただけますと幸いです。

連絡先 北里大学医学部小児科学・北里大学病院周産母子成育医療センター
新生児集中治療学 教授 中西秀彦
新生児集中治療室 病棟主任 大岡麻理

Email : ooka.mari@kitasato-u.ac.jp